

2024年5月21日

スーパーサイエンスハイスクール指定校  
学 校 長 様

大阪教育大学教育学部  
理数情報教育系教授 串田 一雅  
大阪教育大学附属高等学校天王寺校舎  
SSH コーディネーター 筒井 和幸

### 「関西 SSH 科学のもり」への参加のご案内

新年度を迎え、貴校におかれましては益々充実した教育を実践のことと拝察いたします。

この度、毎年8月に大阪で開催されています「サイエンス・フェスタ（青少年のための科学の祭典大阪大会）」（<https://www.pesj-bkk.jp/OSF/>）において、「関西 SSH 科学のもり」と題した SSH 校の生徒による研究発表会を実施する運びとなりましたので、ぜひ貴校からもご参加頂きたく、ご案内させていただきます。

詳細につきましては別紙の募集要項をご覧ください、ご不明な点などございましたら、担当者までお問い合わせ下さい。貴校からの参加につきまして、ご高配賜りますようよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、貴職の益々のご健勝と貴校の益々のご発展をお祈り申し上げます。

#### 【担当者】

大阪教育大学附属高等学校天王寺校舎  
筒井 和幸（SSH コーディネーター）  
E-mail : [ktsutsui@cc.osaka-kyoiku.ac.jp](mailto:ktsutsui@cc.osaka-kyoiku.ac.jp)  
斎藤 大樹（公民）  
E-mail : [tsaito-d62@g.oku.ed.jp](mailto:tsaito-d62@g.oku.ed.jp)

## 「関西 SSH 科学のもり」募集要項

### 1. 概要

本発表会では、主に関西の SSH 校の生徒が「探究活動の成果」と「探究活動の振り返り」を子どもから大人まで多くの人に対面で発表することで、科学や科学的探究をより深く理解するとともに、探究活動を通して得た学びや自身の成長を客観的に捉えることを第一の目的とします。さらに、本発表会の企画や運営を生徒同士が連携して担うことで、生徒間、学校間の連携や連帯の輪を構築することを第二の目的としています。関西以外の学校からの参加も大歓迎です。

発表は各校 2 件までとします。個人研究でもグループ研究でも結構です。言語は日本語とします。発表後、質疑応答および大学の先生等からご講評をいただきます。

発表会の会場には、小学生や中学生、社会人等、幅広い層の方が来られますので、専門的な内容であっても、できるだけわかりやすい言葉や表現で発表するように工夫して下さい。

なお、本発表会は参加校からの実行委員（各校 2 名程度）で構成される実行委員会で企画・運営を行います。趣旨をご理解の上、準備段階からの積極的な参加をお願いします。

### 2. 開催日時

2024 年 8 月 17 日（土） 10 時～17 時

8 月 18 日（日） 10 時～17 時

※「サイエンス・フェスタ」は 2 日間開催されますが、お申し込みの際に参加可能な日をお選び下さい。

※お申し込みの状況によっては、参加日の変更についてご相談することがあります。

### 3. 開催場所

大谷中学校・高等学校（大阪市阿倍野区共立通 2-8-4）

大阪メトロ谷町線「阿倍野」から徒歩約 8 分

<https://www.osk-ohtani.ed.jp/access/>

会場内に、「関西 SSH 科学のもり」を実施する場所（1 教室）を設けます。

### 4. プログラム（例）

生徒が企画・運営を行いますが、例として次のような形態が考えられます。

口頭発表（プレゼンテーション）は 1 校 25 分（質疑含む）、5 分後に次の学校として、

・ 10 時 30 分～12 時 30 分の間に 4 校が発表。発表に対して大学の先生等から講評。

その後、4 校が教室内でポスター発表（40 分程度）

・ 13 時 30 分～15 時 30 分の間に 4 校が発表。発表に対して大学の先生等から講評。

その後、4 校が教室内でポスター発表（40 分程度）

※上の形態で実施した場合、1 日で 8 校が参加可能（あるいは 4 校が午前と午後の 2 回実施）。

※参加を希望する学校数や発表希望の件数に応じて、実行委員会の皆さんにプログラムを考えていただきたいと思います。

## 5. 募集内容・注意事項

- ・参加校からの実行委員（各校2名程度）で構成される実行委員会で企画・運営を行います。実行委員会への情報提供等は、本学附属高等学校天王寺校舎のSSH事業担当者が行います。実行委員会はオンラインを活用して定期的に開催します。詳細は実行委員会で決定されます。
- ・発表の形態としては、口頭発表とポスター発表の両方の準備をお願いします。口頭発表、ポスター発表ともに、「探究活動の成果（A）」と「探究活動の振り返り（B）」を合わせて発表して下さい。口頭発表では、PowerPointなどのスライドを使用して下さい。ポスター発表では、ポスターを2枚（A, B）作成することを推奨します。「探究活動の成果（A）」は、中間段階のものであっても構いません。「探究活動の振り返り（B）」の中には、例えば、次のような内容を含めて下さい。
  - 探究活動で意義を感じたこと、または面白かったことや気づいたこと。
  - 探究活動で苦労したことや大変だったこと、もしあれば、どのように克服したか。
  - 探究活動で得られた（教科の学習では得られない）学びや自身の成長。
  - これから探究活動を行う後輩たち（中高生、子どもたち）に伝えたいこと。
  - 自身の学校のSSHプログラムの紹介。
- ・本発表会は本学附属高等学校天王寺校舎のSSH事業であると同時に、新たな理科・科学教育の開発に向けた実践研究でもあります。そのため、参加者には何度かアンケート調査等を行う予定です。個人情報の取り扱いには十分注意しますので、ご理解とご協力をお願いします。
- ・中学生（中等教育学校の前期課程生）の参加については、お申し込み前に担当者までお問い合わせ下さい。
- ・参加費は無料です。また、会場までの交通費や発表に必要な消耗品費は各校でご負担下さい。

## 6. 申し込み方法

- ・参加申し込み締め切り **2024年6月7日（金）16時**
- ・右の二次元コード（応募フォーム）よりお申し込みください。
- ・応募フォームに記入する内容
  - ①学校名
  - ②連絡先（担当教員の名前・担当教員のメールアドレス・学校の電話番号）
  - ③参加可能な日程（8月17日（土）のみ、18日（日）のみ、両日）
  - ④実行委員の名前（2名：発表者以外でも可）・メールアドレス
  - ⑤発表者の名前（グループの場合は全員）
  - ⑥発表タイトル（日本語 研究内容がわかるように）
  - ⑦研究の概要（日本語 200字程度）



## 7. 担当者

大阪教育大学附属高等学校天王寺校舎

筒井 和幸（SSH コーディネーター） E-mail : ktsutsui@cc.osaka-kyoiku.ac.jp

斎藤 大樹（公民科教諭） E-mail : tsaito-d62@g.oku.ed.jp